

消 防 局

監査を実施した 監査委員名	牧 野 英 之 三 好 徹 杉 山 由 祥 飯 箸 公 明
監査の種類	定 期 監 査
監査の期間	平成28年4月27日～平成28年5月26日
監査の対象課	消防局 消防企画課・消防総務課(消防音楽隊含む)・ 予防課・警防課・救急課
監査の方法	監査対象とした所属の財務に関する事務及び事業等が、法令等に準拠し適正に行われているか、また経済的・効率的な執行が行われているか等を主眼において監査を行った。 監査にあたっては、契約書等の関係書類・帳票類の全部若しくは一部を抽出して審査・検査するとともに、関係職員に説明を求める質問調査のほか、必要に応じて実査を行った。
監査の対象事項	○共通項目 ・予算の執行状況 ・現金等の取扱状況 ・補助金、交付金の事務処理状況 ・契約事務の処理状況 ・財産の維持管理状況 ○重点項目 消防企画課 : 松戸市危険物安全協会補助金について 消防総務課 : 松戸市中央消防署建設工事に伴う設計委託料について 予防課 : なし 警防課 : 119番通報通訳業務委託料について 救急課 : 救急救命士養成業務に係る報償費の執行について

消 防 局

職員の配置状況

消防企画課・消防総務課・予防課・警防課・救急課

計 79人

ほか再任用職員1人

第1方面本部

課長代理 …… 課長補佐 …………… 2人

予防担当室 …………… 3人

計 7人

ほか再任用職員2人

第2方面本部

課長代理 …… 課長補佐 …………… 2人

予防担当室 …………… 3人

計 7人

ほか再任用職員2人

第3方面本部

課長代理 …… 課長補佐 …………… 2人

予防担当室 …………… 3人

計 7人

ほか再任用職員1人

中 央 消 防 署

署 長 …… 副署長2人 …………… 第1中隊 26人

第2中隊 25人 計 56人

署長代理2人

西 口 消 防 署

署 長 …… 副署長2人 …………… 第1中隊 20人

第2中隊 21人 計 44人

二 十 世 紀 が 丘 消 防 署

署 長 …… 副署長2人 …………… 第1中隊 17人

第2中隊 17人 計 37人

小 金 消 防 署

署 長 …… 副署長4人 …………… 第1中隊 19人

第2中隊 19人 計 44人

署長代理

馬橋消防署

署長 副署長2人 第1中隊 20人
第2中隊 20人 計 43人

大金平消防署

署長 副署長2人 第1中隊 11人
第2中隊 11人 計 25人

八ヶ崎消防署

署長 副署長2人 第1中隊 11人
第2中隊 11人 計 25人

五香消防署

署長 副署長2人 第1中隊 26人
第2中隊 26人
署長代理2人 計 57人

六実消防署

署長 副署長2人 第1中隊 17人
第2中隊 17人 計 37人

東部消防署

署長 副署長2人 第1中隊 11人
第2中隊 11人 計 25人

消 防 企 画 課

1 職員の配置状況

課 長 …… 主 幹 …………… 4人

課長代理

計 7人

2 配当予算の執行状況 (平成28年3月末日現在)

一般会計 歳出

予 算 科 目		予 算 現 額	支 出 負 担 行 為 額	執 行 率	未 執 行 額
款	項				
		円	円	%	円
消防費	消防費	7,440,000	7,423,650	99.78	16,350

3 重点項目

松戸市危険物安全協会補助金について

ア 補助金の交付について

イ 補助金の算出について

ウ 補助の効果について

エ 補助金の交付時期について

オ 補助金の交付条件について

カ 補助金の支出について

4 監査の結果

監査の結果は、適正に執行されているものと認められた。

消防総務課

1 職員の配置状況

課長 …………… 課長補佐 …………… 8人 計 14人
 課長代理 …………… 消防総務課付 …………… 3人 ほかに再任用職員1人

2 配当予算の執行状況 (平成28年3月末日現在)

一般会計 歳入

予 算 科 目		予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	収 入 未 済 額
款	項				
		円	円	円	円
使用料及び 手数料	使用料	503,000	484,312	424,695	59,617
諸収入	雑入	12,288,000	11,769,868	11,769,868	0
計		12,791,000	12,254,180	12,194,563	59,617

一般会計 歳入 (繰越明許費)

予 算 科 目		予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	収 入 未 済 額
款	項				
		円	円	円	円
県支出金	県補助金	2,657,000	2,657,000	2,657,000	0

一般会計 歳出

予 算 科 目		予 算 現 額	支 出 負 担 行 為 額	執 行 率	未 執 行 額
款	項				
		円	円	%	円
消防費	消防費	455,855,590	432,414,168	94.86	23,441,422

一般会計 歳出 (繰越明許費)

予 算 科 目		予 算 現 額	支 出 負 担 行 為 額	執 行 率	未 執 行 額
款	項				
		円	円	%	円
消防費	消防費	22,098,280	22,098,280	100.00	0

3 重点項目

松戸市中央消防署建設工事に伴う設計委託料について

- ア 委託内容について
- イ 委託の相手方及び選定方法について
- ウ 委託料の算定について
- エ 委託内容の履行確認について
- オ 委託料の支出について

4 監査の結果

監査の結果は、おおむね適正に執行されていたが、次のとおり改善の必要があるものが認められた。

(指摘事項)

郵券類の取扱いについて

切手の受払簿に記載漏れがあった。

今後は、適正な事務処理を行われたい。

(指摘事項)

松戸市消防訓練センター機械警備委託(長期継続契約)について

契約書に印紙税法の印紙税額よりも低い金額の収入印紙が貼付されていた。

今後は、法令に則った適正な事務処理を行われたい。

(要望・検討事項)

損失補償額算定及び補償交渉業務委託について

不動産鑑定評価委託について

財務規則第139条ただし書の規定により、随意契約であることから予定価格調書の作成を省略しているが、調書の作成は、契約事務における重要な意思決定行為である。

予定価格が50万円以上の契約については、予定価格調書を作成されるよう要望する。

5 平成26年度定期監査の結果に対する措置状況

(指摘の要旨)

松戸市消防局コミュニケーション研修業務委託について

財務規則第139条ただし書の規定により、随意契約であることから予定価格調書の作成を省略しているが、予定価格を決裁書に明記していなかった。

今後は、規則に則った適正な事務処理を行われたい。

(措置報告の概要)

予定価格を決裁書に確実に明記するよう課内で周知徹底し、平成27年度からは明記するよう改善した。

「改善確認済」

予 防 課

1 職員の配置状況

課 長 …… 課長補佐 …… 主 幹4人 …… 5人
課長代理

計 12人

2 配当予算の執行状況 (平成28年3月末日現在)

一般会計 歳入

予 算 科 目		予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	収 入 未 済 額
款	項				
使用料及び 手数料	手数料	円 1,200,000	円 2,155,650	円 2,155,650	円 0

一般会計 歳出

予 算 科 目		予 算 現 額	支 出 負 担 行 為 額	執 行 率	未 執 行 額
款	項				
消防費	消防費	円 1,852,000	円 1,743,453	% 94.14	円 108,547

3 重点項目

なし

4 監査の結果

監査の結果は、おおむね適正に執行されていたが、次のとおり改善の必要があるものが認められた。

(指摘事項)

危険物規制事務手数料について

調定の時期に誤りがあった。

今後は、財務規則に則った適正な事務処理を行われたい。

警 防 課

1 職員の配置状況

課 長 …………… 課長補佐3人 ……… 主 幹5人 ……… 16人

課長代理

警防課付(千葉北西部消防指令センター出向)

課長代理 ……… 課長補佐2人 ……… 主 幹4人 ……… 6人

計39人

2 配当予算の執行状況 (平成28年3月末日現在)

一般会計 歳入

予 算 科 目		予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	収 入 未 済 額
款	項				
		円	円	円	円
国庫支出金	国庫補助金	52,412,000	52,412,000	0	52,412,000
県支出金	県補助金	1,487,000	2,135,000	0	2,135,000
寄附金	寄附金	5,000	5,000	5,000	0
諸収入	雑入	90,120,000	92,506,681	92,506,681	0
計		144,024,000	147,058,681	92,511,681	54,547,000

一般会計 歳出

予 算 科 目		予 算 現 額	支 出 負 担 行 為 額	執 行 率	未 執 行 額
款	項				
		円	円	%	円
消防費	消防費	519,421,000	510,668,024	98.31	8,752,976

3 重点項目

119番通報通訳業務委託料について

ア 委託内容について

イ 委託の相手方及び選定方法について

ウ 委託料の算定について

エ 委託内容の履行確認について

オ 委託料の支出について

4 監査の結果

監査の結果は、おおむね適正に執行されていたが、次のとおり改善の必要があるものが認められた。

(要望・検討事項)

消防救急デジタル無線陸上移動局保守管理業務委託について

契約書に契約保証金を納付する旨の記載をしているが、金融機関の保証書による契約保証としていた。

今後は、契約書の記載には十分留意されるよう要望する。

5 平成26年度定期監査の結果に対する措置状況

(指摘の要旨)

下矢切防火水槽撤去工事に伴う家屋事前調査業務委託について

財務規則第139条ただし書の規定により、随意契約であることから予定価格調書の作成を省略しているが、予定価格を決裁書に明記していなかった。

今後は、財務規則に則った適正な事務処理を行われたい。

(措置報告の概要)

財務規則に則った予定価格の決裁書への記載について、今後の契約に遺漏がないよう職員に周知した。

「改善確認済」

(指摘の要旨)

OA事務用機器及び家電製品等賃貸借(長期継続契約)について

「松戸市長期継続契約を締結することができる契約に関する条例に係る事務手続上の留意事項」(平成23年8月22日付け財務本部長通知)によると、長期継続契約は、債務負担行為として予算を定めることなく年度を超えて契約を行うことから、解除条項を約款に記載することとされているが、記載されていなかった。

今後は、適正な事務処理を行われたい。

(措置報告の概要)

平成27年6月1日付けで変更契約を締結し、解除条項を追加した。

「改善確認済」

(指摘の要旨)

災害対応特殊救急自動車購入について

気象測器検定に伴う修繕について

災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車購入について

契約書に契約保証金を納付する旨の記載をしているが、履行保証保険証券が提出され契約保証金を免除していた。

今後は、適正な事務処理を行われたい。

(措置報告の概要)

財務規則に則った契約保証金に関する契約書への記載について、今年度の契約から実際の内容に沿った事務処理を行うよう周知した。

「改善確認済」

(指摘の要旨)

災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車購入について

財務規則第143条第3項第1号に規定する履行保証保険証券の保証保険期間が契約期間と一致せず、履行保証のない期間が生じていた。

今後は、財務規則に則った適正な事務処理を行われたい。

(措置報告の概要)

財務規則に則った履行保証保険証券の取扱いについて、今年度の契約から適正な事務処理を行うよう周知した。

「改善確認済」

(要望・検討の要旨)

五香救急1号車修繕について

東部救急1号車修繕について

窒素酸化物及び粒子状物質低減装置取付修繕について

財務規則第139条第ただし書の規定により、随意契約であることから予定価格調書の作成を省略しているが、調書の作成は、契約事務における重要な意思決定行為である。

予定価格が50万円以上の契約については、予定価格調書を作成されるよう要望する。

(措置報告の概要)

財務規則に則った予定価格調書の作成について、今年度の契約に遺漏がないよう周知した。

「改善確認済」

救 急 課

1 職員の配置状況

課 長 …… 課長補佐 …… 主 幹 …… 3人 計7人
課長代理

2 配当予算の執行状況 (平成28年3月末日現在)

一般会計 歳出

予 算 科 目		予 算 現 額	支出負担行為額	執 行 率	未 執 行 額
款	項				
		円	円	%	円
消防費	消防費	30,919,000	30,862,741	99.82	56,259

3 重点項目

救急救命士養成業務に係る報償費の執行について

- ア 支給対象について
- イ 支給額の決定について
- ウ 支出事務について

4 監査の結果

監査の結果は、適正に執行されているものと認められた。

5 平成26年度定期監査の結果に対する措置状況

(指摘の要旨)

救急救命士養成研修旅費について

松戸市職員の旅費に関する条例に基づき算定されていたが、積算に一部誤りがあった。

今後は、適正な事務処理を行われたい。

(措置報告の概要)

救急課所管の研修事務に係る旅費の積算においては、今後適正な事務処理を行うよう周知した。

なお、指摘のあった誤りについては、訂正の事務処理を行った。

「改善確認済」